

明治八年  
大坂  
錦周  
新聞  
第二号

品川本宿丁目安部音三の人の娘  
おをり目頼も、婿と飯倉五丁目の直彦  
佐々木亀吉と萬年、漆小約束、破談  
の成り、三月四日の寒風、身まじり  
くらしく、戀心も細帯と、佐々木が軒  
をのけ替へ、命をあげ、神の  
助け、巡査直彦、見付て、介抱、此世  
の人と多由と、さげ、云々、説で、亀  
吉、耻ぢんと、死あんとあせ、このよし  
のまじり、白燕げ、過ると人々、皆笑ひと

略誌  
再圖  
文板



60 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80 1 2 3 4 5 6 7 8 9 90

